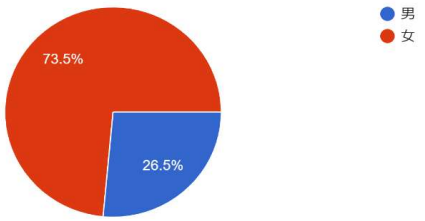
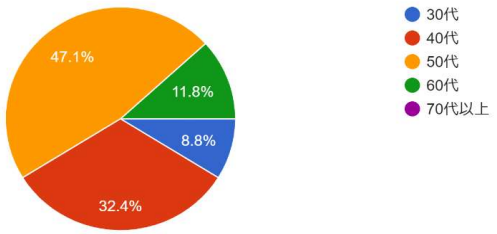
令和４年度コロナ禍における取組みについてのアンケート結果
アンケート集計結果　　回収：68名/435名　　回収率：15.6％

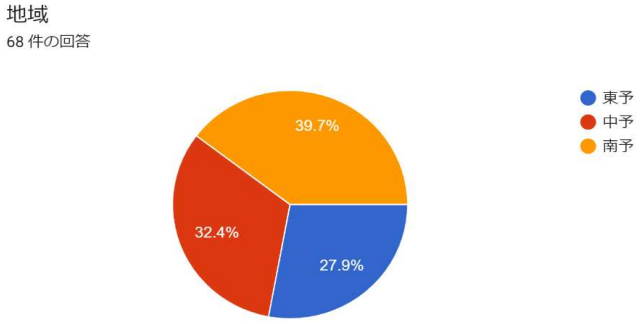
【基本項目】
Q1　性別
①男性：18件　　②女性：50件



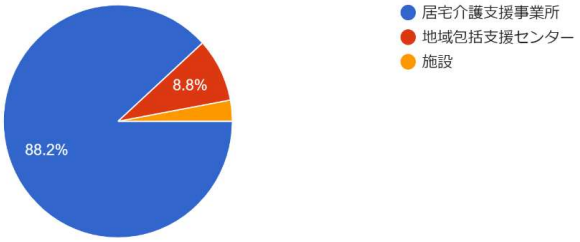
Ｑ２　年代
①30代：６件　　②40代：22件　　③50代：32件　　④60代：８件　　⑤70代：０件



Q3地域
①東予：19件　　②中予：22件　　③南予：27件



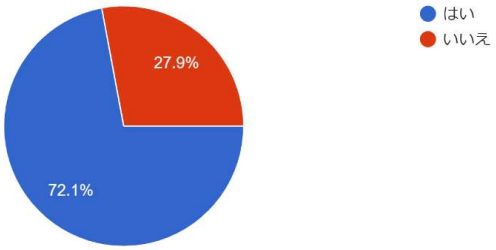
Q4　事業所
①居宅介護支援事業所：60件　　②地域包括支援センター６件　　③施設：２件



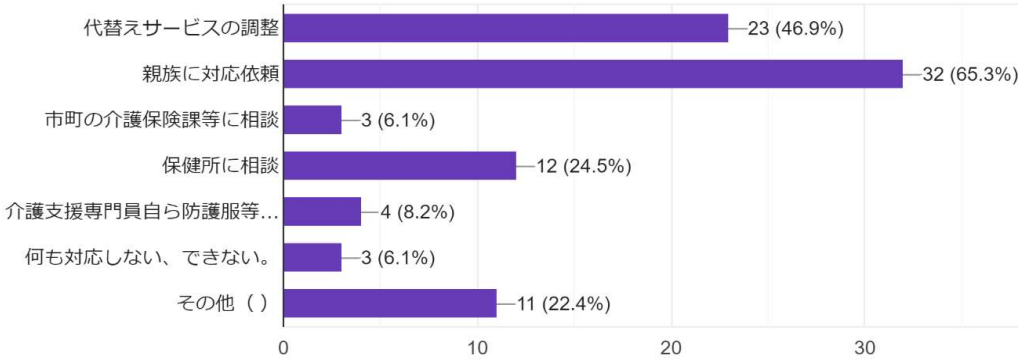
１　コロナウイルスに感染した時の対応についてお聞かせください。

問１　担当している<u>利用者がコロナウイルスに感染</u>したことがありますか。

①はい：49件　　②いいえ：19件



問２　問１で「はい」と答えた方はどのように対応しましたか。（複数回答可）



問２で 「その他」と答えた方へ具体的な内容をお答えください。

①感染対策の上、24H訪問介護で対応

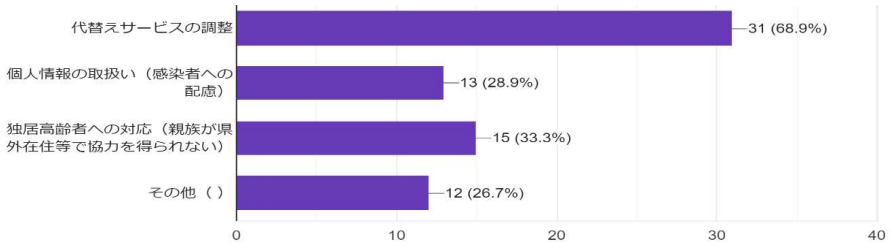
②入院調整

③入院

・認知症があり自宅療養が難しい事を家族から医療機関へ説明し入院となった。

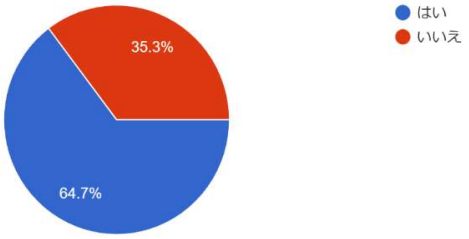
・養護老人ホーム入居者で、面会もできず、症状悪化し入院となった
④社内で相談しながら対応した。
⑤薬を家族に代わり自ら取りに行った
⑥受診後入院をしたためサービス事業所への連絡にとどまった
⑦ご本人がコロナ感染にて入院されたため退院後に訪問した

問３　問１で「はい」と答えた方は、どんなことが大変でしたか。（複数回答可）

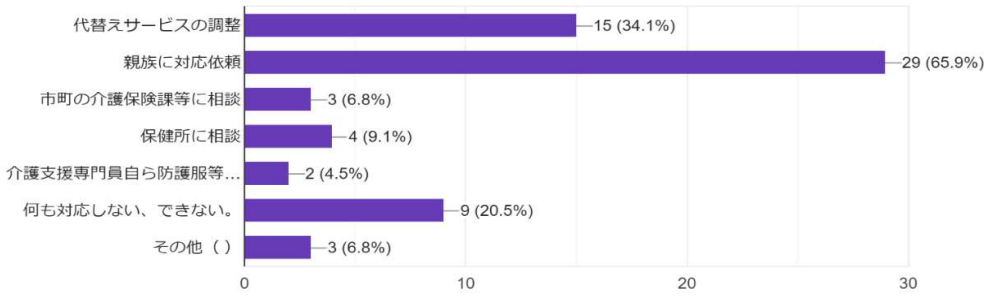


問３で「その他」と答えた方へ具体的な内容をお答えください。
①自宅待機明けの各サービス事業所の対応が異なり、利用者家族の希望通りに再開することができなかった。その為、サービス事業所に対して不信感をもたれ、変更となったケースもあった。
②病状、高齢者世帯で在宅は難しいが、病院の受け入れ先がなかなか見つからなかった事
③認知症があり出歩いてしまう。
④電話対応だけでもかなり大変、事業所、利用者だけではなく、何もしない事務局への報告など、仕事量が増えた。
⑤コロナ禍で、会えない
⑥家族がパニック状態となり対応に苦慮した。
⑦家族が対応できたのでそれほど大変ではなかった。
⑧サービス事業所の濃厚接触者確認とその結果の把握
⑨毎日入っていたヘルパーが対応拒否で家族が防護服を着て対応になり、防護服など品薄な状況で調整に困難があったがどうにか対応した。また、併設の訪問看護に頼み込んで急遽防護服を着て対応してくれて助かった。
⑩入院の調整がむずかしかった
⑪家族の対応知識不足。
⑫代替えサービスがみつからない。

問４　担当している利用者の家族がコロナウイルスに感染したことがありますか。
①はい：44件　　いいえ：24件



問５　問４で「はい」と答えた方はどのように対応しましたか。（複数回答可）



問５で「その他」と答えた方へ具体的な内容をお答えください。

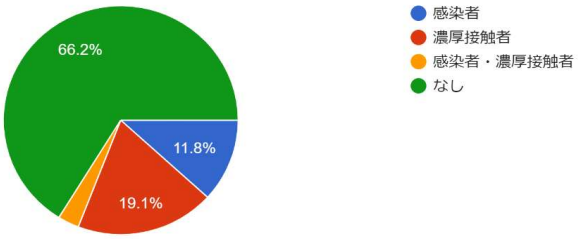
①頻回にご本人ご家族と電話でやりとりをし、サービス利用再開の調整を実施した。

②サービス頻度の調整

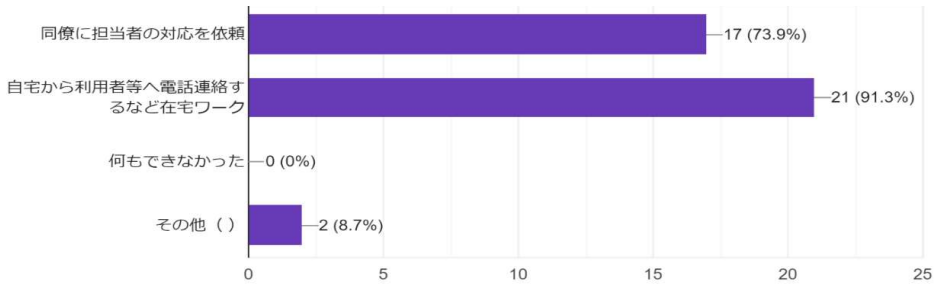
③ご家族から、暫くデイサービスを休む。と電話連絡があり、事業所へ報告した。

問６　介護支援専門員自身がコロナウイルスに感染、または濃厚接触者になったことがありますか。

①感染者：８件　②濃厚接触者：13件　③感染者・濃厚接触者：２件　④なし：45件



問７　問６で感染者・濃厚接触者のいずれかに該当する方はどのように対応しましたか。（複数回答可）



問７で「その他」と答えた方へ具体的な内容をお答えください。

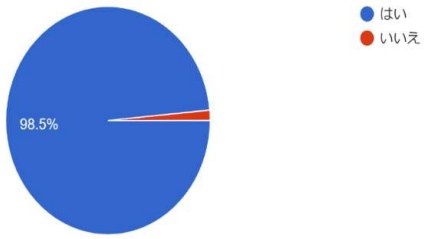
①社内で電話対応する等協力しあった。

②抗原検査を実施業務

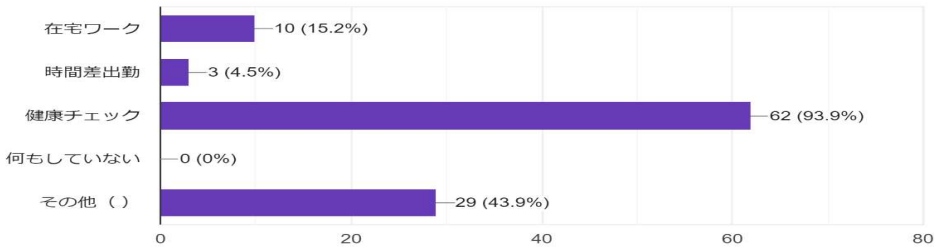
２　コロナウイルス感染に対する対策などについてお聞かせください。

問８　事業所内で職員の感染を防止するための工夫をしていますか。

①はい：67件　②いいえ：１件

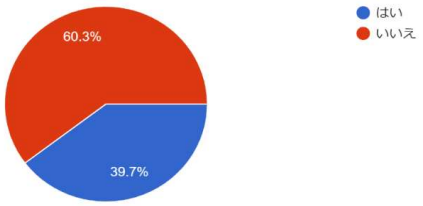


問９　問８で「はい」と答えた方はどのような対応をしていますか。（複数回答可）

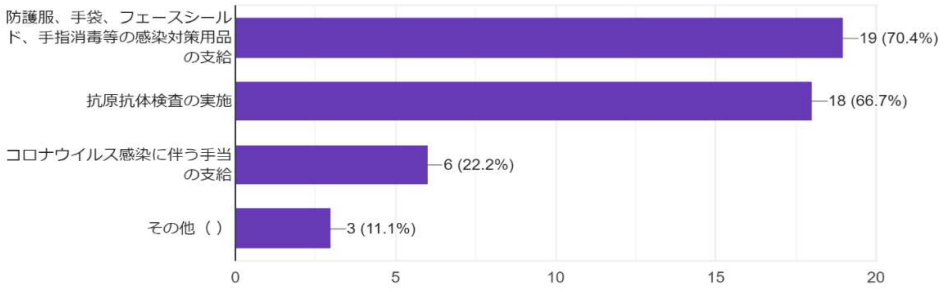


問９で 「その他」と答えた方へ具体的な内容をお答えください。
【換気】
①常時換気。時間を決めて空気の入れ替え。
②対角線上の窓の開放
【消毒】
①出入口で手指消毒やカバンや衣服の消毒噴霧
②事業所内消毒など
③乗車した場合、車内消毒
【マスク】
①マスクを外す（バレー等）参加しない。
②黙食
③食事はそれぞれ、別の部屋や自家用車で食べる。
【手洗い】
【3密の回避】
②食事を別場所
②パーテーション（アクリル板）等の設置
③席の配置を開ける
④分散業務など
⑤食事はそれぞれ、別の部屋や自家用車で食べる。
⑥食事の時間をずらす
⑦昼食を一緒にとらない。
⑧休憩時間は離れて過ごす
⑨昼食は事務所と別室と分かれて食べている
【その他】
①個人で抗原検査キッドを購入して不安解消して出勤した
②分散業務など　　③席の配置を開ける
④分散業務など　　⑤県外往来しない。県外の人と会わない。外食しない。
⑥ 行動記録、リモートの活用　　⑦自社のケアマネが対応
⑧歯磨きは一人ずつ。

問10　コロナ禍において介護支援専門員の不安やストレスを軽減できる体制を取っていますか。
①はい：27件　②いいえ：41件



問11　問10で「はい」と答えた方はどのような体制を取っていますか。（複数回答可）



問11で 「その他」と答えた方へ具体的な内容をお答えください。

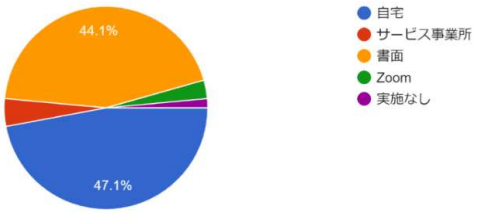
①リモートで業務が行える体制

②オンラインもしくは電話での心理相談

３　コロナ禍における業務の方法についてお聞かせください。

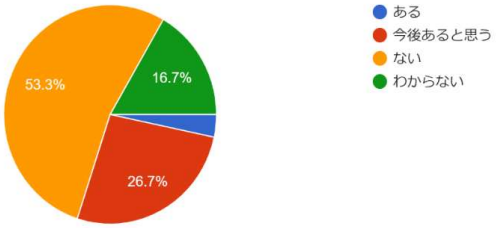
問12　サービス担当者会議の主な開催方法についてお答えください。

①自宅：32件　②サービス事業所：３件　③書面：30件　④ZOOM：２件　⑤実施なし：１件

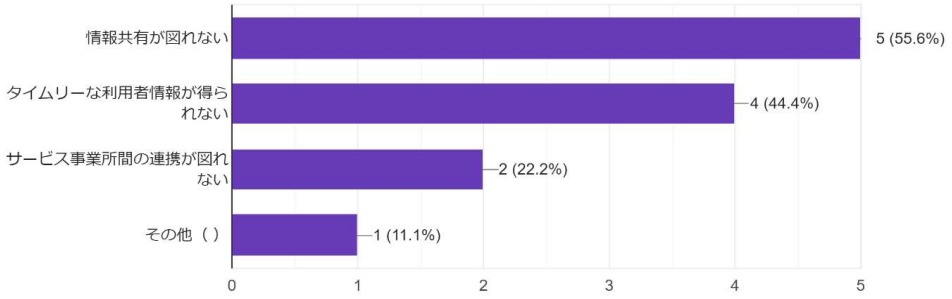


問13　問12で「書面開催」としたことで、利用者や介護支援専門員に何か影響がありましたか。

①ある：１件　　②今後あると思う：８件　　③ない：16件　　④わからない：５件

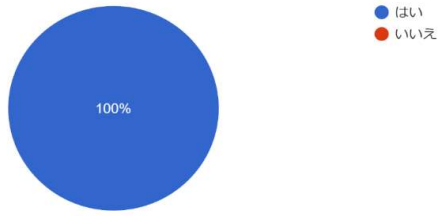


問14　問13で「ある」または「今後あると思う」と答えた理由は何ですか。
（複数回答可）



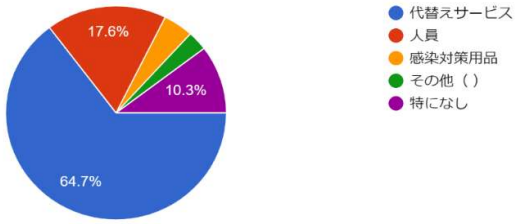
問14 で 「その他」と答えた方へ具体的な内容をお答えください。
①本人との情報共有が乏しくなる。

問15　モニタリングについて訪問を実施しましたか
①はい：68件　　②いいえ：０件



問16～問19　該当者なし

問20　コロナ禍で不足しているものはありますか
①代替えサービス：44件　②人員：12件　③感染対策用品：３件　④その他：２件
⑤特になし：７件

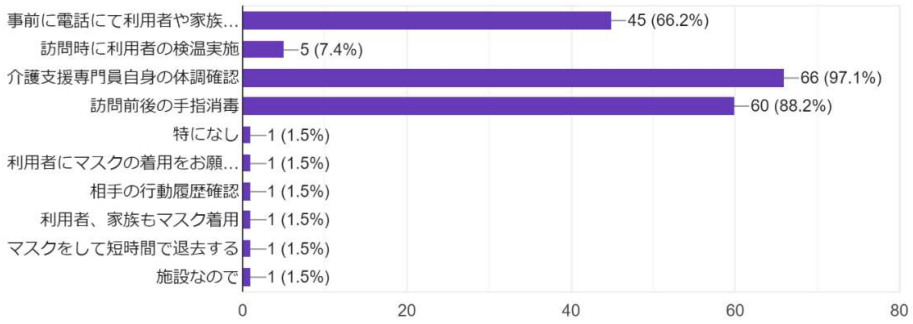


その他の具体的な内容をお答えください。

①相談窓口

②対応策などの情報

問21　利用者の自宅に訪問する時に気をつけていることはありますか。（複数回答可）



問21で 「その他」と答えた方へ具体的な内容をお答えください。

①状況に応じて、短時間対応、フェースシールド、手袋着用

②利用者家族がマスクをしない場合アイガード装着。玄関や庭での面談の実施。

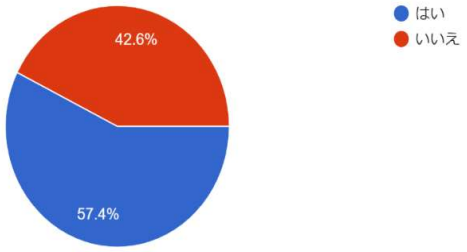
③県外家族帰省時の体調確認

④利用者のマスクの徹底、15分以内の面談

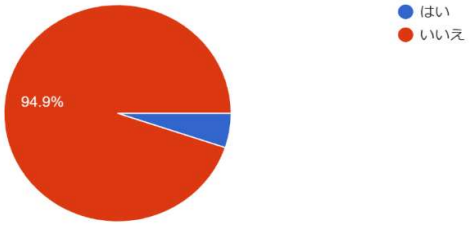
⑤訪問を嫌がる利用者や家族もいるため訪問させてもらって良いか事前に電話で意向を確認している。

問22　えひめ福祉支援ネットワーク（E-WELネット）を知っていますか。

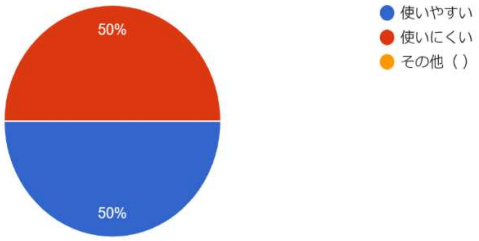
①はい：39件　　②いいえ：29件



問23　えひめ福祉支援ネットワーク（E-WELネット）を使ったことがありますか。
①：はい２件　　②いいえ：37件



問24　問23で「はい」答えた方答えた方、えひめ福祉支援ネットワーク（E-WELネット）を使ってみてどうでしたか。
①使いやすい：１名　　②使いにくい：１名



問24で 「その他」と答えた方へ具体的な内容をお答えください。
回答なし